



## 進路講演会

先月16日に、本校恒例の保護者による進路講演会がありました。本校生徒のための講演を快諾して下さったのは、当日の講演順に安里繁信氏、崎浜靖氏、上江洲ジョアナかおる氏の3名です。

講演内容として、毎年お願いしていることは以下のようになっています。

- ①現在のご職業のやりがいは何か
- ②この職業の大変なところは何か
- ③コミュニケーションに必要なものは何か

さらに学生時代の進路選択から現在の職業に至った経緯(体験談)をまじえたお話は、示唆に富む内容でした。

講師の方3名のお話から、生徒のみでなく職員も多くのことを学びました。講演後、すぐに書いてもらった感想には、心に残ったことばが正確に記されており、「これほど人の言葉に影響を受けるとは自分でも思ってもみなかった」と書いた生徒もいました。講演を聞いて帰ってから、「家でもこの話ばかりをしていましたよ」と保護者面談でも話題になりました。あらためて保護者3名の講師に感謝いたします。また、いずれかの機会に講演をしてもよいとアンケートにお答え下さった保護者の方にもお礼を申し上げます。

なお、生徒のための講演でしたが、当日ビデオ録画した内容は、7月11日(土)の本校オープンスクールで、ご覧いただけるようになっております。ぜひお越しになり、共有していただければ幸いです。



# 国語の学習について

☆国語の学習で身につけるべき力は

**論理的思考力・語彙力・情緒力** と言われています。

### ◇ 論理的思考力

- ・相手にわかりやすく伝えるためには、どのように表現したらよいかを考える力
- ・相手を納得させるためには、どのようなデータを用意し、理由付けすればよいかを考える力

### ◇ 情緒力

- ・他人の痛みを自分の痛みとして感じる心、美的感性、もののあわれ、懐かしさ、家族愛、郷土愛、日本の文化・伝統・自然を愛する祖国愛、名誉や恥といった社会的・文化的な価値にかかわる感性・情緒を自らのものとして受け止め、理解できる力

### ◇ 語彙力

- ・言葉の意味を知り、使いこなす力

では、どうするか。

#### ①漢字・語句…ただ書いて覚えるのではなく、関連づけたものをまとめながら覚える！！

- ・漢字…**同じ部首のものや、類義語・対義語**などを調べ、一緒に覚えていきましょう。
- ・語句…意味を調べるだけでなく、辞書で例文も読み、どう使うかを考えましょう。こちらも**類義語・対義語**などとセットで覚えましょう。古文単語も、形容動詞「あはれなり」感動詞「あはれ」動詞「あはれがる」など同じ語から別の品詞になったものや、**類義語・対義語**などとセットで覚えましょう。漢文句形も同様で、同じような意味のものを合わせて覚えましょう。

#### ②文章読解…ただ読むのではなく、頭を使い、形に残す！！

- ・読書をするときには、**気になる言葉をチェック**したり、**書き出し**したりして、残しておきましょう。分からない時には**調べ**ましょう。自分の感じたこと、考えたことまで記録しておくことで**情緒力・論理的思考力**にまでつながります。
- ・問題を解くときには、**問題文の大切**なところや、**本文中の大切**なところ、**答えに関係**の**ありそう**なところを**チェック**しておきましょう。
- ・何度も**音読**してみましょう(特に古典)。教科書で学習した単語が試験に出た場合、その文章の中でどのように使われていた

かまで思い出せるぐらい読み込みましょう。

・読んだ文章の内容を人に話したり、重要な部分だけを中心に書き換えたり(要約)してみよう。筆者がどう話を進めようとしているのかが意識でき、論理的思考力の強化につながります。

③表現…意見+理由！！

自分の考えたことを相手にどう伝えるかを考えましょう。基本は自分の意見に対して理由をはっきり述べられるようにすることです。問題を解いて答えを作ったら、なぜその答えになったか言えるようにすることです。

これらを、読書したり、新聞を読んだり、問題を解いたり、授業の予習・復習をしたりしながら日常的に繰り返していけば、力はつきます。逆に「なんとなく」やっていると何も力はつきません。「なんとなく」からは今すぐ卒業しよう！！

\*\*\*\*\*



次号掲載予定

1. 理科の勉強法

2. 小論文課題「情報社会」

